

キャラクター名
作守 朔夜(さくもり さくや)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	俳優	カヴァー	天才子役/UGNイリーガル
	ウロボロス					
オプション			年齢	8	性別	男
覚醒	生誕	衝動	破壊	初期侵食率	43 %	
出自	資産家	経験	神童	邂逅	D:奇妙な隣人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	7		交渉	1	
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：二輪	2		芸術：演技	2		知識：			情報：ウェブ	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
通常コンボ	R C	4r+17		21		オリジン+サイレンの魔女 侵蝕率:7
80%コンボ	R C	4r+17		33		通常コンボ+クロスバースト 侵蝕率:11
100%コンボ	R C	5r+19		40		80%コンボと同じ エフェクトLv上昇

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
奇妙な隣人	P	N		
両親(出自)	P 純愛	N 隔意		
アメノウズメ(邂逅)	P 有為	N 嫌気		
PC2	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
黄:ファンアウト	2	4	set up	至近	範(選)	自動		
効果： 自分以外戦闘移動 シナリオLv回								
オリジン:レジェンド	5	2	minor	至近	自身	自動	RB	
効果： シーン間【精神】達成値+[Lv*2]								
赤:サイレンの魔女	7	5	major	視界	シーン(選)	対決		
効果： ATK:Lv*3、装甲無視、コンセ不可								
無形の影	1	4	major					
効果： 何でも【精神】で振れる								
白:クロスバースト	4	4	major			対決	80%	
効果： 攻撃力+[Lv*4] ダイス-2								
黒:時の棺	1	10	auto	視界	単体	自動	100%	
効果： 判定を失敗させる シナリオ1回								
戦いの予感	1	3	set up	至近	自身	自動		
効果： 最初R、自行動値+[Lv*10] シナリオ1回								
ディメンションゲート	★	3						
効果： 記憶の限りどこでも行ける 侵+1								
傍らの影法師	★							
効果： 保護者代わりにエキストラを作る								
まだらの紐	★	1						
効果： 影に知覚能力を与え調査ができる								
シャドウダイバー	★	2						
効果： 対象の影から感情が読める								
効果：								
効果：								

「おはようございます！さくもり さくやです！きょうはよろしくおねがいしますっ！」
「ハハハ……なんて幸運な奴なんだ！ 天才子役の僕からサインを貰うどころか、惨めに葬られるんだからね！！」

生まれながらにしてウロボロスの能力を振るう少年。
 齢8にして聡明であり、どこか大人びた雰囲気がある。メタ的に言えばノイマンのエフェクトをコピーした事により賢くなっている。
 普段は純粋無垢な少年だが、素性を知る人の前や戦闘時には本性を現す。
 まだ小学生の子供と思えないほど捻くれた性根の彼は残酷に、冷淡に、ただひたすらに敵を屠る。
 よく言えば麒麟児、悪くいえばマセガキ。
 あどけない見た目に反した本性、そして恐ろしいほどのレネゲイド能力の持ち主の彼は、
 【とても愛しき悪夢】(プリティ・リトル・ナイトメア)と呼ばれるに相応しい。

両親は一般人だが、レネゲイドに理解がある。朔夜が生まれて数ヶ月後、レネゲイド能力について話を受けたからだ。
 自分の息子をUGNチルドレンにして戦わせるのは嫌だと思った2人は、金を出してオーヴァード幼稚園に彼を預け
 小学校受験に向けて親子共々学習。UGN派閥内の私立小学校に今は通っている。

4歳にしてテレビに強く興味を持ち、テレビに出たい、子役になりたいと本人が言い出す。
 成長の早さと本人が志望するという状況に大層驚いた両親は、金に糸目を付けずに子役レッスンを受けさせる。
 そして6歳にして子役デビュー。本名のまま芸能界に進出した。
 レネゲイド能力のコントロールが大人とほぼ同じレベルで出来るため、UGNも彼のデビューを許可している。
 デビューしてから2年が経過した今、仕事が少し落ち着いてきたためUGNの依頼を受けられるようになってきた。

奇妙な隣人、アメノウズメ(天錫女命)について